

このコーナーはPDF版では掲載しておりませんのでご了承ください。

子育て応援！



子育て支援センター

トイレトレーニング⑤
～冬の季節～

トイレトレーニングは暖かい季節の方が都合がいいのは確かですが、寒い時にはできないというものでもありません。子どもにとってよいタイミングが来ているのなら、先延ばしせずにチャレンジするのもよいことです。

ただし、寒い時期には知覚神経が過敏になっておしっこの間隔が短くなります。水分も汗にならずほとんどおしっこになります。「寒い時期はおしっこの回数が増えるもの」と頭に入れて、力まずゆっくり進めてください。

①脱がせやすいゴムのズボンやスカート

子どものサインにすばやく対応するために脱がせやすいものをはかせましょう。厚着をさせないことも大切です。

②寒くてもパンツで

お尻や足の濡れる感じを味わうことはおしっこを自覚する上でとても大切です。洗濯物の乾きにくい冬には、はき替えを十分用意しましょう。

③おまるを暖かい部屋に

寒いトイレに何度も連れて行くと「おしっこをすることは不快」という意識を植え付けてしまいかねません。おまるを暖かい部屋に置いたり、トイレなら便座カバーをしたりすることも必要です。

